

審査会及び審査方法に関する申合せ

(平成 16 年 2 月 18 日制定申合せ第 7 号)

改正 平成19年 4 月 1 日

平成25年10月16日

平成27年 4 月 1 日

(審査会)

1 条 審査会は、公開されるものとする。

2 条 審査会においては、原則として、主査が司会するものとする。

(審査方法)

3 条 審査会は、次の 3 点について審査する。

- (1) 筆頭著者としての資格はあるか。
- (2) 研究方法は適切であるか。
- (3) 新知見は何か。

4 条 申請者は研究の内容を発表し、審査会出席者の質問に回答しなければならない。

5 条 審査会の発表・討議時間は、原則として 20 分発表，20 分討議とする。

6 条 最終試験又は学力確認の標語は、A (80 点以上)、B (70 点台)、C (60 点台)、D (60 点未満) とし、D は不合格とする。

附 記

この申合せは、平成16年 2 月18日から実施する。

附 記

この申合せは、平成19年 4 月 1 日から実施する。

附 記

この申合せは、平成25年10月16日から実施する。

附 記

この申合せは、平成27年 4 月 1 日から実施する。

学位申請のための博士論文の要件に関する申合せ

(令和5年6月21日 学位・人事等研究科教授会承認)

医学研究科学位申請のための博士論文の要件について、下記のとおり定める。

1. 博士論文の要件を満たす論文は、オリジナル論文であり、総説、症例報告や特別寄稿などは原則含まない。
ただし、統計学分野での Systemic review は meta analysis であり、統計学の分野ではエビデンスレベルの高い研究であるので、オリジナル論文と考える。
2. オリジナル論文の定義は、仮説検証型であるにしろ、データ駆動型であるにしろ、ある一定水準の科学的研究手法を持って1つの真実を導き出した論文とする。
3. Letter や Short communications については、内容そのものの評価が最も重要であることに加え、掲載雑誌に査読があるかどうか、掲載（あるいは予定）雑誌にインパクトファクターがついているか、PubMed に掲載されているかなどの要素を総合してオリジナル論文に相当するかどうか判断する。

附 則

この申合せは、令和5年6月1日から施行する。